

衆議院国土交通委員会ニュース

平成 30.3.14 第 196 回国会第 3 号

3 月 14 日（水）、第 3 回の委員会が開かれました。

1 道路法等の一部を改正する法律案（内閣提出第 3 号）

- ・石井国土交通大臣から提案理由の説明を聴取しました。
- ・石井国土交通大臣及び政府参考人に質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

藤井比早之君（自民）

- ・今回の改正において道路財特法に基づく国費率のかさ上げ措置の延長、補助国道の修繕に係る国費率のかさ上げ措置の新設等を行う趣旨及び目的について伺いたい。
- ・今回の改正において道路法第 37 条に基づく占用制限の対象に「幅員が著しく狭い歩道」を追加する趣旨及び効果について、無電柱化推進の必要性と併せて伺いたい。
- ・国際コンテナ戦略港湾である神戸港と大阪港の一体化を図るために大阪湾岸道路西伸部及び神戸湾岸道路の整備が重要と考えるが、見解を伺いたい。また、港湾と内陸部等を結ぶ道路ネットワークの整備の必要性について見解を伺いたい。

加藤鮎子君（自民）

- ・今回の改正において重要物流道路に指定されることで、当該基準を満たした道路への国際海上コンテナ車の通行に係る許可が不要となる。重要物流道路に設定される水準の高い特別構造基準は、どのような基準を想定しているのか。また、許可不要による効果は何か伺いたい。
- ・大雨や地震、土砂崩れ等で地域が孤立した場合、自治体のレベルでは早急な対応が難しいが、早期に交通を確保するための国の支援をどのように考えているか、大臣の見解を伺いたい。